



～いのちを背負って～

4/22日 13:00~16:00 (開場:12:30)
会場 栃木県総合文化センター特別会議室 (ギャラリー棟3階)

第1部

定員200名

■ 講演会 13:10~14:30

入場無料 申し込み不要先着順

金田 諦應 先生

曹洞宗通大寺住職
傾聴移動喫茶 カフェ・デ・モンク マスター

「物語を生むチカラ」

樋野 興夫 先生

順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授
一般社団法人がん哲学外来理事長

「存在に価値がある～個性を引き出す～」

～休憩・笑いヨガ～ 14:30~14:50

第2部

■ パネルディスカッション～いのちを背負って～

14:50~15:40

司会

粕田 晴之 (済生会宇都宮病院緩和ケア科医師)

大竹 伸子 (栃木県立栃木女子高校教諭)

パネリスト

樋野 興夫 (順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授
一般社団法人がん哲学外来理事長)

金田 諦應 (曹洞宗通大寺住職
傾聴移動喫茶 カフェ・デ・モンク マスター)

羽石 洋子 (済生会宇都宮病院訪問看護ステーションほっと管理者)

村井 邦彦 (村井クリニック院長)

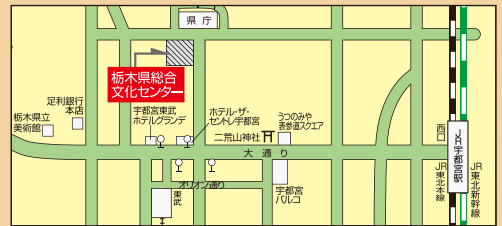
平林 かおる (栃木県立がんセンター病理診断科医師
まちなかメディカルカフェ in 宇都宮代表)

～閉会～ 15:40

■ 自由歓談 15:40~16:00

(カフェ・デ・モンク同時開催)

【会場案内図】



栃木県宇都宮市本町1-8 TEL.028-643-1000



かねた たいおう 金田 諦應 先生

1956年生まれ、宮城県栗原市築館曹洞宗通大寺住職。日本臨床宗教師会副会長。宗教者ならではの心のケアを行う「臨床宗教師」の養成に携わる。

震災直後の2011年5月から、被災者に対して「傾聴ボランティア」を行う「カフェ・デ・モンク」を主催。移動式の喫茶店で、軽トラックにコーヒーやケーキなど道具一式を積みこみ、様々な宗派の僧侶・牧師が、週に1度仮設住宅などを訪問。話を聴くことで、被災した人が抱える「心の問題」に寄り添っている。「傾聴とは決して施しを与えることではない。伴走し、未来への物語を作る手助けをすることである」愛称は「ガンディ金田」

著書：看取るあなたへ (共著 河出書房新書)



ひの おきお 樋野 興夫 先生

1954年、鳥根県生まれ。順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授 医学博士。一般社団法人がん哲学外来理事長。

2008年、がん患者さんと医療現場との「隙間」を埋めるべく「がん哲学外来」を開設。「がんであっても尊厳を持って人生を生き切ることのできる社会」の実現を目指して、患者さんをはじめとして、がんと共に生きる方々に寄り添い、「病気であっても病人ではない」その人らしい生き方を探求するための支援を行っている。活動は大きな反響を呼び、今や全国140カ所。「がん哲学外来」が開設されている。主な著書：「明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい」「見上げれば、必ずどこかに青空がー今日を生きるいのちの言葉」「人の心に贈り物を残していく」「新訂版 われ21世紀の新渡戸とならん」など多数。

まちなか
メディカルカフェとは？

がんをはじめとする病気の方やそのご家族を対象に、医学的な相談のみならず生活や心の悩みに対し、医師、看護師などの医療者やがん経験者とお茶を飲みながら気軽に対話し、ご相談に応じる空間です。

お問い合わせ

まちなかメディカルカフェ in 宇都宮 事務局

TEL 080-6617-6192

メール gancafetochigi2017@gmail.com

HP http://www.canmedimati15.com/

